

C中学校 「総合的な学習の時間」 全体計画

＜生徒の実態＞

- 教師の指示をよく聞き行動する生徒。
- 生徒会や部活動への積極的に取り組む生徒。
- まじめだが、受け身的な学習態度。
- 集団生活で周りを気にする生徒
- 友と関わって活動し、互いに高めたいこうとすることが苦手な生徒。
- 自分に自信がもてない生徒。

《学校教育目標》

- 何事にも粘り強い生徒
- 自分も人も大切にできる生徒
- 規律正しく生き生きとした生徒
- く 目指す生徒の姿 正義感に裏打ちされた優しい心を持つ生徒（たくましい子ども）
- 豊かな人権感覚を持ち、差別やいじめを許さない生徒
- 強い向学心を持って自学する生徒
- 挨拶や返事、礼、発表がきちんとできる生徒
- 時と場に合った、服装、マナー、言葉遣いを考え、実践する生徒
- 校風向上のため意欲的に生徒会活動に取り組む生徒

＜地域の実態 ひと・もの・こと＞

＜ひと＞

- 地域出身の専門家 ・同窓会の方々
- スクールサポーターの皆様

＜もの＞

- 歴史のある神社仏閣 ・碌山美術館
- わさび農場 ・拾ヶ堰 矢原堰

＜こと＞

- H神社例大祭 ・田舎のモーツァルト

＜保護者の願い＞

- 学習に部活動に生徒会活動に一生懸命取り組んでほしい。
- 地域の一員として地域の誇りとなる生徒になってほしい。
- 落ち着いたある学校生活を送ってほしい。

《総合的な学習の時間の目標》

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成する。

- (1) 地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付く。
- (2) 地域の人、もの、ことの中から問いを見出し、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。
- (3) 地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を育てる。

＜地域の願い＞

- 自分たちの地域や産業、文化等に誇りを持ってほしい。
- 豊かな人間性を身に付けてほしい。
- 歴史と伝統のあるこの穂高東中学校で伸び伸びと学習し、地域と共に歩む生徒になってほしい。

【内容】 ＜目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力＞

学年	第1学年（50時間）	第2学年（70時間）	第3学年（70時間）	
全校テーマ	「ふるさとに学ぶ」			
学年テーマ	「ふるさとを知る」	「ふるさとで働く」	「ふるさとに貢献する」	
探究課題	・地域の自然環境や歴史の流れの中で、芸術文化や産業等の功績を残した人々や組織	・地域で育まれた様々な産業や施設で働く	・町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織	
資質・能力 課題の解決を通して育成を目指す具体的な	知識及び技能	・功績を残した人々の活躍が分かる。	・地域の産業の特徴が分かる。	・町づくりや地域活性化の取組に関わる人々の思いや願いが分かる。
		・功績を残した人々と地域の現状との関わりが分かる。	・地域の産業と自分との関わりが分かる。	・町づくりと自分との関わりが分かる。
		・情報を比較、分類、関連付けて考えるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	・働くための心得や意義が分かる。	・情報を構造化する、抽象化するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。
		・課題の設定	・自分たちを取り巻く社会に広く目を向けて、活動の意図や目的を明確にしたりして課題を見出している。	
		・情報の収集	・目的に応じて手段を選択し、情報を収集し適切な方法で蓄積している。	
	思考力、判断力、表現力等	・整理・分析	・問題状況における事実や関係を把握し、分類して多様な情報にある特徴を見付けている。	
		・まとめ・表現	・事象や考えを比較したり因果関係を推論したりして考え、視点を定めて多様な情報を分析している。	
		・振り返り	・調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。	
		・主体性	・学習の仕方や進め方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	
		・振り返り	・振り返りの観点を自己で設定して活動を振り返り、次の活動に生かそうとしている。	
学びに向かう力、人間性等	・協働性	・自分の意思で目標をもって課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。		
	・自己理解	・自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。		
	・他者理解	・探究的な活動を通して、自分の生活及び地域との関わりを見直し、自分の特徴やよさを理解しようとしている。		
	・地域貢献	・探究的な活動を通して、異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとしている。		
	・探究的な活動を通して、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組むとともに、積極的に地域の活動に参加しようとしている。			

<p>【学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の実態、生徒の実態を踏まえ、探究課題を設定する。 地域の人、もの、ことを生かした学習活動を行う。 学習成果を表現する場として文化祭や参観日を活用する。 年間1テーマでの取組を基本とする。 	<p>【指導方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の課題意識を連続、発展させる支援と工夫を行う。 個に応じた指導の工夫を行う。 体験活動を重視する。 各教科等との関連を重視した指導を行う。 言語により整理分析したり、まとめ表現したりする学習を重視する。 協働的な学習を充実させるため、思考ツールを積極的に活用する。 	<p>【指導体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全校指導体制を組織する。 運営係会における校内の連絡調整と指導体制を確立する。 ワークショップ研修を重視する。 メディアセンターとしてのPC教室及び学校図書館の整備・充実を図る。 地域の教育資源をデータ化するとともに、日常的な関わりを行う。 	<p>【学習評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ポートフォリオを活用した評価の充実を図る。 観点別学習状況を把握するための評価規準を設定する。 個人内評価を重視する。 指導と評価の一体化を充実する。 授業分析による学習指導の評価を重視する。 期末、学年末には指導計画を評価・改善し、次年度の計画に生かす。
--	---	--	---

【各教科等との関連】

各教科等	道徳教育	特別活動
<ul style="list-style-type: none"> 学ぶ意欲と傾聴する力の向上 探究的な学びの素地を養う 協働的な学習場面の設定 わかる授業、活気のある授業の展開 知識及び技能の確実な習得と活用 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳科の時間を要として、思いやる心を育む 指導の重点項目「真理の探究、創造」「思いやり、感謝」「社会参画、公共の精神」「相互理解、寛容」 	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決する。 合意形成や意思決定できるようにする。 役割を分担して協力して実践する。

【小学校や近隣の中学校、進学校との連携】

【近隣の小学校との連携】

- 小学校で育成された資質・能力の系統性を確認する。
- 小学校での学習内容を確認する。
- ポートフォリオなどの学習の記録を行う。
- C中学校の「総合的な学習の時間発表会」を校区内6年生に公開し、中学校の総合的な学習の時間への見通しをもつ。

【近隣の中学校との連携】

- 総合的な学習の時間の目標、内容、年間指導計画等の交流。
- 指導方法や学習評価の在り方の合同研修を行う。

【進学校との連携】

- 中学校での総合的な学習の時間の目標、内容、年間計画等及び育成を目指す資質・能力の提供 等